



2026年3月期 中期経営計画進捗

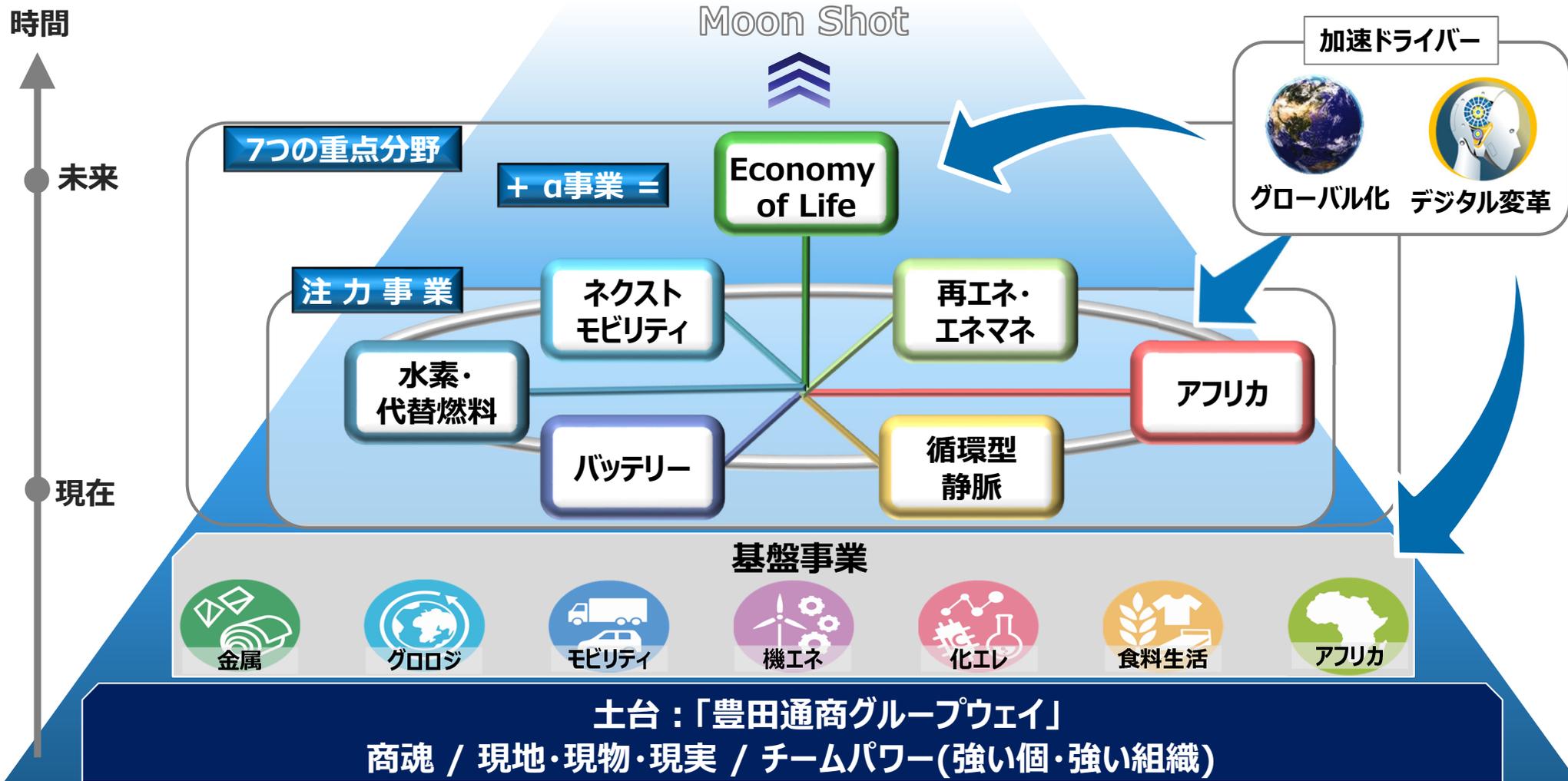
2023年11月2日
豊田通商株式会社

当社の成長戦略



Be the **Right ONE**

Moon Shot



マテリアリティと重点分野

社会課題の解決と
会社の成長を両立
するマテリアリティ

安全で快適な
モビリティ社会の
実現に貢献

脱炭素社会移行
に貢献

ネクスト
モビリティ

バッテリー

再エネ
エネマネ

水素
代替燃料

循環型社会に
貢献

循環型
静脈

サステナビリティ重要課題
(マテリアリティ)

開発途上国の
社会課題の解決

アフリカ

会社の成長を支える
土台となるマテリアリティ

安全と
コンプライアンス
の遵守

人権尊重と
人財育成

マテリアリティと重点分野

社会課題の解決と
会社の成長を両立
するマテリアリティ

安全で快適な

P.7

バッテリー

モビリティ

P.5~

再エネ
エネマネ

エネマネ

代替燃料

循環型社会に
貢献

循環型
静脈

サステナビリティ重要課題
(マテリアリティ)

P.8

アフリカ

アフリカ

安全と

コンプライアンス
の遵守

P.9~

人的資本

会社の成長を支える
土台となるマテリアリティ

再エネ・エネマネ

持続可能な地球環境を支える
社会インフラの実現に貢献

- ・再エネ事業者競争力No.1
- ・トヨタグループ°CN達成に向けた再エネ貢献No.1

2023年4月
SBエナジー子会社化、社名をテラスエナジーへ
(取得金額1,020億円)

風力に加え、太陽光でも国内最大規模 + VPPなどの機能拡充



2023年6月着工
サウジアラビア

太陽光発電 119MW



 Eurus Energy

 Terras Energy

 豊田通商株式会社

4.53GW (2023年9月末)



10GW (2030年目標)

北海道・道北にて過去最大規模の発電/蓄電/送電事業

総事業費 約**2,300**億円

(ユーラスエナジー等による出資)

2023年4月運転開始

発電事業

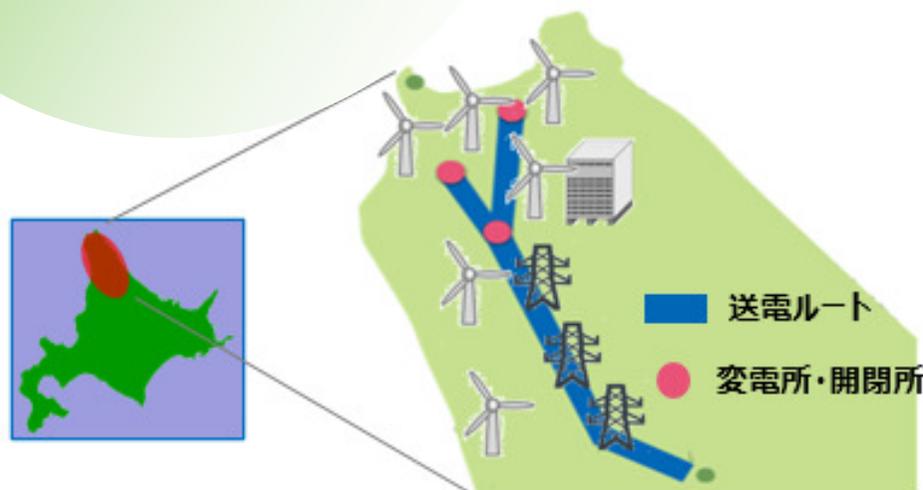
発電所設備容量 約460MW

蓄電事業 ※

国内最大規模の蓄電池システム
(240MW × 3h (720MWh))

送電事業 ※

送電線巨長 約78km



※ 経済産業省エネルギー庁による「風力発電のための送電網整備実証事業」、事業主体は北海道北部風力送電株式会社

バッテリー

電動化のキーとなるバッテリー
領域の課題解決を通じてCNに貢献

資源開発から、リビルト・リユース
・リサイクルまで幅広く挑戦



Toyota Battery Manufacturing,
North Carolina (TBMNC)

電池製造工場への追加出資

2021年 10月	2022年 8月	2023年 6月	2023年 11月
出資 (HEV)	追加出資 (BEV)	追加出資 (BEV/PHEV)	追加出資 (BEV/PHEV)

当社の総出資決定額

約750M USD



アフリカ戦略

WITH AFRICA FOR AFRICA

モビリティ

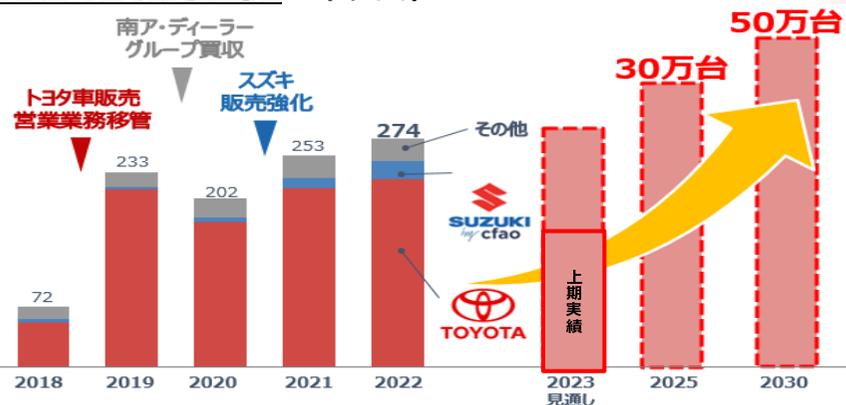
54カ国全ての国で自動車事業を展開
小型車販売およびVCを強化



© GFAO Group all rights reserved

© GFAO Group all rights reserved

販売台数推移 (千台)



拡大する中間所得層を視野に、 アフリカの課題解決と経済発展に貢献

コンシューマー

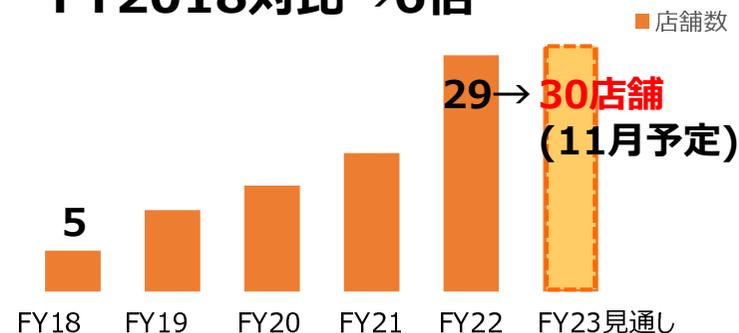
ショッピングモール運営事業等リテール事業を拡充



ショッピングモール スーパーマーケット 倉庫型店舗

-  コートジボワール 15店舗
-  セネガル 7店舗
-  カメルーン 7店舗

店舗数推移 FY2018対比→6倍



人的資本の取り組み

人的資本を可視化

「ISO30414」認証取得（2022年10月31日）
～アジアで2番目、世界でも7番目～

自社の状況を「Human Capital レポート」として公表



HCLレポート



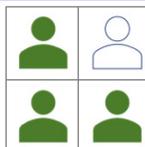
認証証明書

人財のグローバル化

現地社員の採用と登用

海外グローバルポスト
98 ポスト

[5年以内に現地社員を登用する
可能性のあるポスト]



69 ポスト ⇒ 内、現地社員
後継者あり **55** ポスト

育成計画の例：GALP

FY2013～2023

累計受講者**173**名のうち**約半数が現地社員**

➢グローバルポスト後継者配置

G lobal
A dvanced
L eadership
P rogram



人的資本の取り組み

働き方改革 多様性を活かしたチームパワーの最大化

これまで

画一的なオフィス

執務・会議中心

目的地へまっすぐな導線

オフィス改革



オフィスを「歩き、出会い、イノベーションが生まれるトコロ」へ



これから

本部テーマ・特徴を反映

みんなが集まり対話する場所

出合いを意識した導線

フロアも座席も完全自由な
“ノマド・デー” 導入



タテ・ヨコのつながりを作り Know Who へ

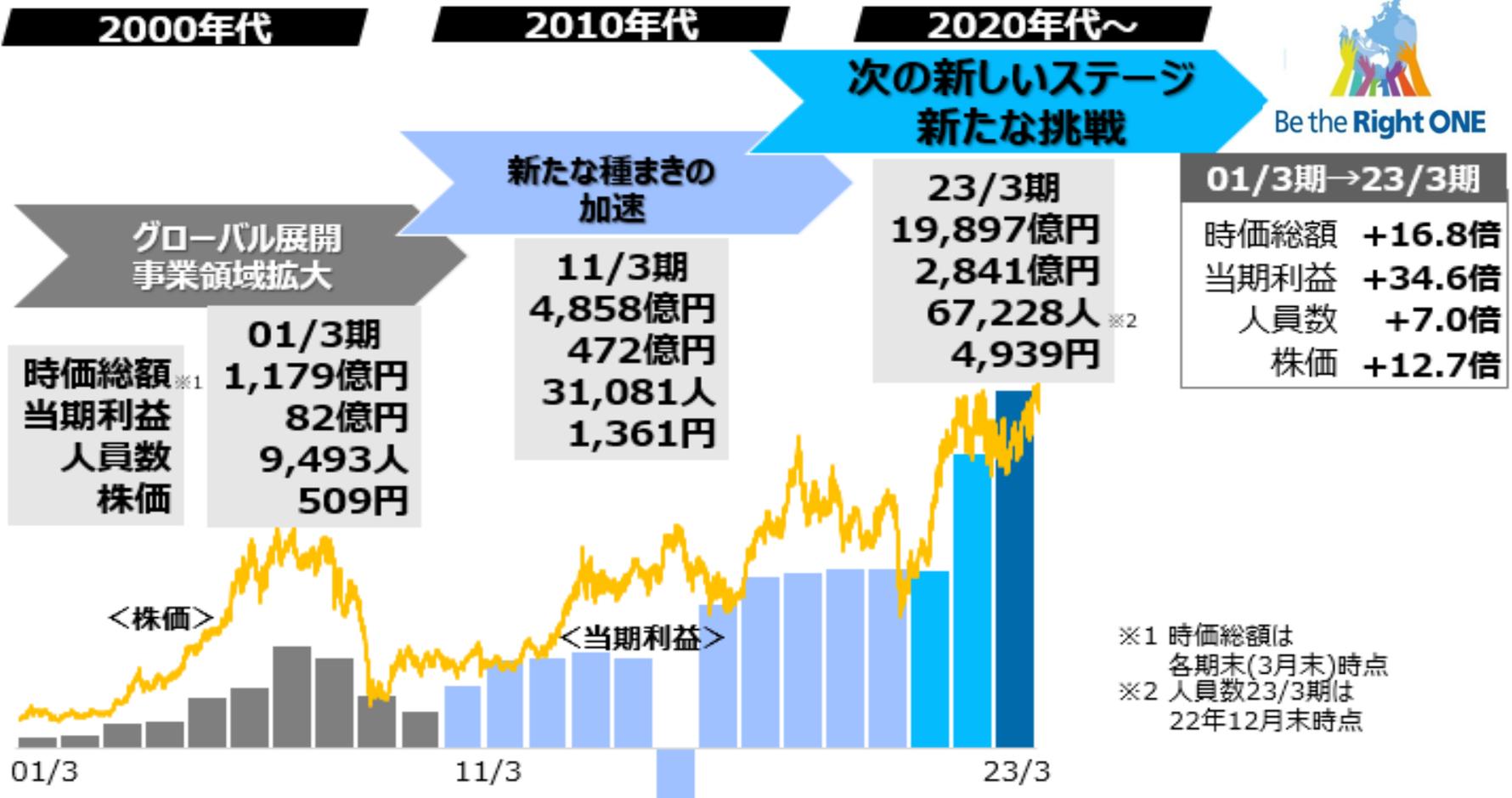
豊通DNAの継承と進化への取り組み

外部環境

- 価値観を軸とした迅速な判断の重要性が増大
 - ・海外拠点の拡大により各地域で判断する機会が増加
- “差別化”を明確にする必要性
 - ・テクノロジーの進化により情報の画一化が加速

内部環境

- 多様な人種や世代へのアプローチが必要に
 - ・人財の流動化加速により、時間をかけた企業文化や価値観の伝承が困難に



豊通DNAの継承と進化への取り組み



基本理念の実現やビジョンの達成に向け
共有すべき価値観・行動原則

豊通グループウェイ

豊通らしさ

豊通DNAは判断する際の土台であり
これまでの当社の成長を支えてきたもの

- 今一度足元を固めるために継承するもの
 - 何か問題が起きた時、立ち返る場所
- = 豊通DNA

- 豊田通商のアイデンティティ、価値観（DNA）の明確化
- ダイバーシティを考慮したグローバルで多様なメンバーで議論
- 今のマネジメント世代と若い世代の両者の想いが分かる中堅メンバーで実施
- 世代間・グローバルへわかりやすく伝わる内容の整理
- 効果的な伝承方法とそのためのツール

お問い合わせ

豊田通商株式会社 財務部 IR室

E-mail ttc_ir@pp.toyota-tsusho.com

(東京本社)

TEL 03-4306-8201

- ◆ 当プレゼンテーション資料は、豊田通商株式会社及びそのグループ会社の戦略・経営計画など、歴史的事実でない「将来に関する見通し」を含んでいます。係る将来に関する見通しは、現時点において入手可能な期待・見積り・予想に基づいており、その性質上、これらの期待・見積り・予想はリスクや不確実性を内在しております。従って、当社を取り巻く事業環境、将来の業績、経営結果、財務内容等は、係る将来に関する見通しにおいて明示的または黙示的に示される情報と大きく異なる結果となる可能性がありますことをご承知おきください。当社は、係る将来に関する見通しについて情報を更新または修正して公表する義務を負うものではありません。
- ◆ 当プレゼンテーション資料は、有価証券の募集・売却、販売、勧誘を目的とするものではありません。投資・その他のご判断にあたり、当資料の内容に全面的に依拠することはお控えくださいますよう、お願い申し上げます。